

2021年度保護者支援研修

やっとわかった！！



これだけは知っておきたい

「相談支援＝気づく質問」

(相談支援は、質問力)



必要な保育相談支援

「保護者とのやり取りも、最近では手短に終わってしまうことも多くなりました。話す際にも距離をとったり、今までと違うので仕方はないんですけど。」

もしかして今、大変なんじゃないか、不安を抱えているんじゃないかと心配になることが時々あります。このままでいいのか少し心配。」



「今」必要な「保育相談支援&保育ソーシャルワーク」の入門研修！

●メッセージ

はじめまして。僕は「親と子のメンタルヘルス研究所」で「メンタル不調を抱えて子育てをしている保護者」専門の「認知行動療法」を行っています 岸本 元気と申します。

2020年。誰も予想できなかった「新型コロナウイルス感染拡大」。その影響で保護者もそして保育者も今までにない環境での「子育て」や「保育」を強いられています。

「日々の生活のことで悩んでいないだろうか」「今までと同じ保護者支援でいいのだろうか」不安になっていませんか？「誰もが大きな不安を抱えている今」。今だからできる。今こそ必要な「保育相談支援」をわかりやすく解説したいと思います。



「相手の思い」に気づくためには「質問を変えること」です。
みなさんに「気づく質問」についてお話したいと思います。

親と子のメンタルヘルス研究所

... Oya To Ko Kokoro ...

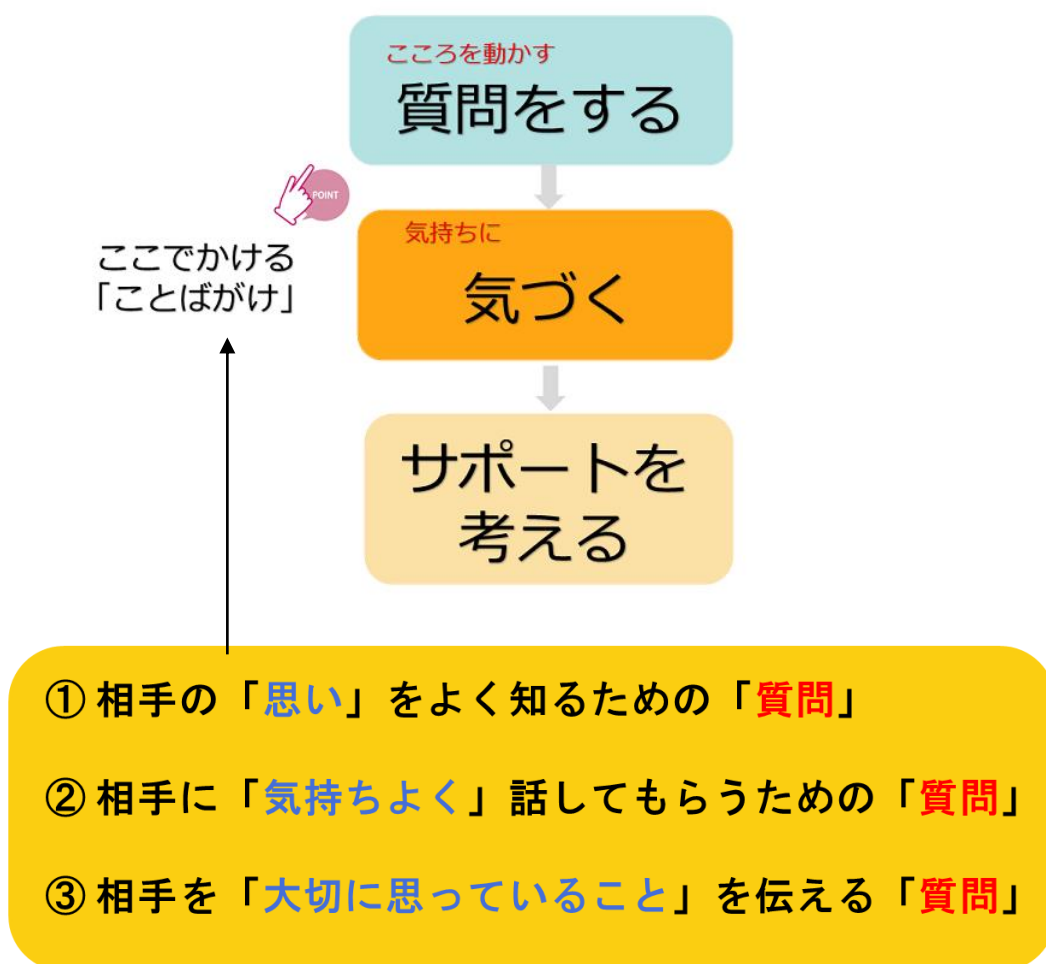
■この研修で学べるもの

「相手の思い」に気づく「気づく質問」

「相手の思い」に気づくためには、その「思い」を引き出す「ことばがけ」が必要になります。「ことば」が変わると「相手の反応」も変わるのです。

「相手の反応」を引き出すためには、「質問を変えること」です。その「質問」を「**気づく質問**」といいます。この「**気づく質問**」を使うと「保護者の思い」が不思議なほど理解できるようになります。

「相談支援」の3つの流れで一番大事なポイントとは？



「相談支援」の中で、**一番大事なポイント**は、「質問をする」です。

「**ここを動かす3つの質問**」が「**気づく質問**」です。

■ご準備頂きたいもの



- ホワイトボード 1台以上(できれば2台)
 - ・磁石の貼りものを40枚ほど用意しております。
- 長机またはテーブル 1台 と椅子 1脚
 - ・長机は、貼りものを置くための台になります。
 - ・椅子は「小道具」になります。
- ハンドマイク 1本
 - ・会場の大きさ等で使用しない場合もあります。

■研修レジュメ等のご提出について

- ・配布頂く「[レジュメデータ](#)」につきましては、[3週間前にPDFをメールにて](#)お送りいたします。
- ・事前のご質問やアンケート等がございましたら、[1か月前まで](#)にお送りください。そのご質問に答える形で内容を構成したいと思います。
- ・3時間以上の研修では通常「グループワーク」等の参加者が交流できる時間を設定しておりますが、「新型コロナウイルス」感染拡大防止のため、隣の方との距離の問題等で、場合によっては、すべて「講義形式」のみで実施する可能性もあります。
- ・「新型コロナウイルス」感染拡大によって、リアル研修が難しい際には、「ZOOM でのオンライン研修」または「事前に撮影しました録画研修」での実施も可能です。詳しくはお問合せください。

みなさんとお会いできる日を楽しみにしています！

